

寺島しのぶ
常盤 貴子

落井 実結子(子役)
安達 祐実
渡辺 いっけい
東 ちづる
宅麻 伸
春風亭 昇太
辰巳 琢郎
渡辺 梓
窪塚 俊介
山田 邦子
小倉 蒼蛙(一郎)
堀内 正美
松木 路子
磯村 みどり
高島 礼子
船越 英一郎

両親は知的障がい者
こんなに豊かな家族の物語

私のかあさんは、知的障がい者でしたが、
私にとって最高の母でした。
障がい者たちを、ここまで幸福に
生き活きと描いた映画が過去にあったらうか

わたしのかあさん
—天使の詩—

監督・ゼネラルプロデューサー
山田火砂子
プロデューサー
上野 有

脚本 山田火砂子、坂田俊子 音楽 朱花 撮影 高間賢治 照明 上保正道 録音 前田一穂 美術 山下修侍 編集 小堺なな 制作 株式会社 現代ぷろだくしょん



お近くで上映会を開催します

詳しくは裏面をご覧ください



監督
山田火砂子

こども家庭庁こども家庭審議会推薦
児童福祉文化財

映画『わたしのかあさん—天使の詩—』にける想い

私の知的障がいの長女が通った大塚養護学校で長年お世話になった菊地澄子先生が書かれた『わたしのかあさん』を映画化しました。

小学三年生になって両親の障がいに気がつき荒れるところからドラマは始まります。周囲の人々の心を変えていく母の姿を見て福祉の道に生きる決心をするのです。

たくさんの演技派の俳優さんが参加して福祉映画もここまで来たかと感動しています。幸せとは何か、貧しくとも豊かな家庭とは、心温まるこの映画をぜひお楽しみください。



『わたしのかあさん』
公式サイト

www.gendaipro.jp
/mymom/



お問い合わせ

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991 (平日10時～18時)

e-mail: gendaipro@gendaipro.jp

～女性の解放はここ熊本から芽吹いた～

『われ弱ければ 矢嶋楯子伝』



出演:

常盤貴子	竹下景子	森三中
石黒賢	赤塚真人	森岡 龍
渡辺いっけい	星田英利	小倉一郎
キャロリン・愛子	藤吉久美子	他
ホーランド	堀内正美	
渡辺 大		

「われ弱ければ 矢嶋楯子伝」にかける思い
監督 山田火砂子

矢嶋楯子は1833年に、現在の熊本県に生まれ、38歳まで武士の妻でした。
洗濯のたらいも男女を分けるなど、極端な男尊女卑の社会で苦勞を重ねました。家族への度重なる乱暴を引き起こす酒乱の夫に、身の危険を感じた楯子は、末の子を連れて家出し、離縁状を叩きつけます。女性から離縁を正々堂々と申し出た初の女性が矢嶋楯子でした。
楯子の甥には徳富蘇峰、徳富蘆花がいます。
上京して小学校の教員になった楯子は、ミセスツルというアメリカ人の先生から、女学校の校長先生の仕事をすすめられます。そして洗礼を受けクリスチャンとなり、その後、現在もある女子学院の院長になり、教育界では押しも押されぬ女性となります。
1886年、日本キリスト教婦人矯風会の全国組織を結成し、初代会頭となりました。
一夫婦制、婦人参政権、禁酒、離婚運動など、たくさんの活動に関わり、女性解放運動の元祖と言えます。そして、90歳の時にはアメリカで軍縮会議に出席し、世界平和を強く訴えました。
明治大正という、女性が一人の人間として尊重されることのなかった時代に、女子教育に力を注ぎ、女性解放運動に生涯を捧げた矢嶋楯子。その素晴らしい生き方が、一人でも多くの人の力になればと願いつつ、製作致しました。
この作品に対して、瀬戸内寂聴さん、樋口恵子さん、村木厚子さん、上野千鶴子さん他多くの皆様に賛同して頂いた事に、ここで感謝申し上げます。

《文部科学省選定》《法務省人権映画選定》
《厚生労働省社会保障審議会推薦》
《カトリック中央協議会広報推薦》



<https://www.gendaipro.jp>

上映会のお知らせ

2025
5/30 (金)

熊本市男女共同参画センターはあもにいメインホール

①10:30『わたしのかあさん—天使の詩—』
②14:00『われ弱ければ—矢嶋楯子伝—』

前売券販売 チケットぴあ(『わたしのかあさん』Pコード:554975『われ弱ければ』Pコード:554974)

5/31 (土)

くまもと森都心プラザ プラザホール

①10:30『われ弱ければ—矢嶋楯子伝—』
②14:00『わたしのかあさん—天使の詩—』

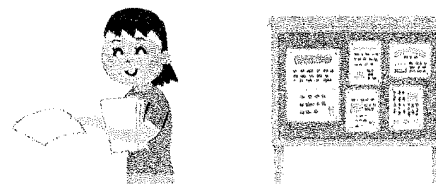
前売券販売 チケットぴあ(『われ弱ければ』Pコード:554974『わたしのかあさん』Pコード:554722)

ご協力のおねがい

現代ぷろだくしょんは皆様の力を必要としています。
この映画を一人でも多くの方に見ていただくために力を貸してください。

チラシ・ポスター配布ご協力のお願い

地域・団体で、上映会のお知らせを
お手伝いいただける方を募集しています!



手話通訳お手伝いのお願い

舞台挨拶中の手話通訳お手伝いをしていただける方を探しています。

お問合せ

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991
e-mail:gendaipro@gendaipro.jp

あなたの上映会をつくりませんか?

現代ぷろだくしょんでは映画の貸出も受け付けています。初めての方も大歓迎です。まずはお気軽にお問合せ下さい。

貸出作品:『わたしのかあさん—天使の詩—』『われ弱ければ 矢嶋楯子伝』『一粒の麦 荻野吟子の生涯』
『母 小林多喜二の母の物語』『筆子その愛—天使のピアノ—』『望郷の鐘—満蒙開拓団の落日—』など

・全席自由席 ・開場は各回30分前(予定) ・1回につき〜2時間30分程(ご挨拶と映画本編110分ほど) ・Ⓢは字幕付上映
(1作品1回ごとに料金が必要です)

●前売券 一般:1,300円 ●当日券 一般:1,800円
●障害者手帳をお持ちの方:1,000円 ※製作協力券にても入場可

チラシ割引 当日一般:1,500円/小学生:800円
※本チラシご持参で5名様まで有効

前売券販売

熊日プレイガイド 096-327-2278

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991 (平日10時〜18時)

お問い合わせ

現代ぷろだくしょん 03-5332-3991

(平日10時〜18時)